



平成 29 年 7 月 21 日

中部地方整備局

## 中部地方の「スマートインターチェンジの新規事業化、準備段階調査の箇所」を決定

国土交通省は、産業振興や物流の効率化等の効果が期待されるスマートインターチェンジ※<sup>1</sup>について、中部地方※<sup>2</sup>では2箇所(全国で9箇所)を新規事業化し、また2箇所(全国で9箇所)で準備段階調査※<sup>3</sup>を実施しますのでお知らせします。

※<sup>1</sup> スマートインターチェンジとは、高速道路の本線やサービスエリア、パーキングエリアから乗り降りができるように設置されるインターチェンジであり、専ら ETC を搭載した車両が通行することを目的としたインターチェンジです。

※<sup>2</sup> 中部地方整備局管内(愛知県・岐阜県・三重県・静岡県・長野県(南信地域))

※<sup>3</sup> スマートインターチェンジの準備段階(地方での計画検討・調整段階)において、国として必要性が確認できる箇所について、国が準備段階調査を実施します。

### 1. 新規事業化箇所

| スマート IC の名称(仮称)※ <sup>4</sup> | 連結位置    | 路線名                             | 接続形式     |
|-------------------------------|---------|---------------------------------|----------|
| かりや<br>刈谷                     | 愛知県刈谷市  | 第二東海自動車道横浜名古屋線<br>(豊田南IC~豊明IC間) | SA・PA接続型 |
| みさか<br>神坂                     | 岐阜県中津川市 | 中央自動車道西宮線<br>(園原IC~中津川IC間)      | SA・PA接続型 |

※<sup>4</sup> スマートインターチェンジの名称は仮称であり、正式な名称は、地元や利用者のご意見等も踏まえて決定されます。

### 2. 準備段階調査箇所

| スマート IC の名称(仮称)※ <sup>4</sup> | 連結位置   | 路線名                     |
|-------------------------------|--------|-------------------------|
| おかざきあちわ<br>岡崎阿知和              | 愛知県岡崎市 | 第一東海自動車道(岡崎IC~豊田東IC間)   |
| とうごう<br>東郷                    | 愛知県日進市 | 第一東海自動車道(東名三好IC~名古屋IC間) |

### 3. 配付資料

- ・スマートインターチェンジ新規事業化と準備段階調査箇所図
- ・スマートインターチェンジの検討・整備について
- ・スマートインターチェンジ新規事業化箇所の整備効果

### 4. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、刈谷市政記者クラブ、中津川記者会、岡崎市政記者会

### 5. 問い合わせ先

中部地方整備局 道路部 地域道路課長 廣瀬 昌俊  
建設専門官 松枝 真吾

TEL 052-953-8170 FAX 052-953-8216

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910** (通話料無料・24時間受付)

# スマートインターチェンジ新規事業化と準備段階調査箇所図

別添①



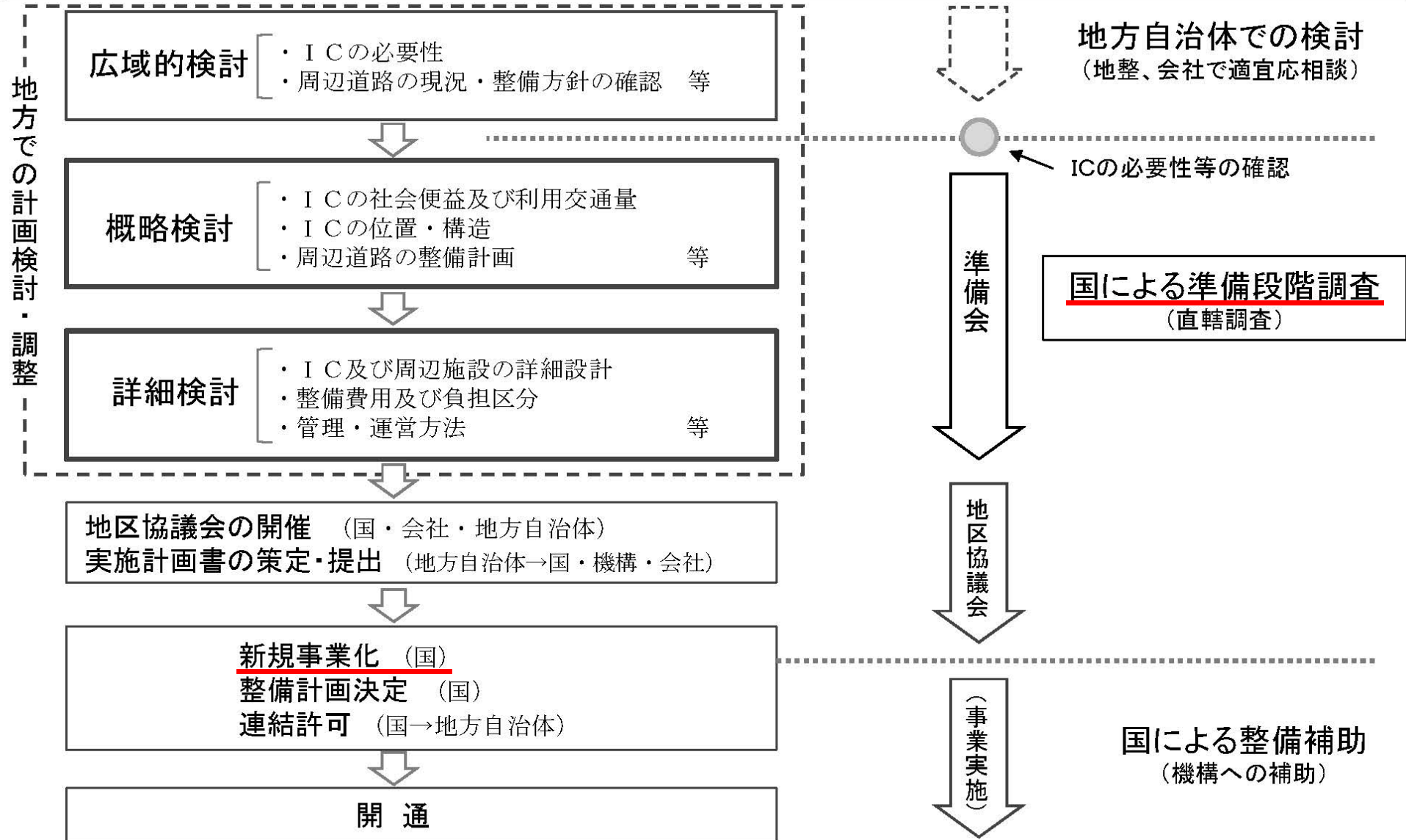
## 凡例

|        |     |
|--------|-----|
| 新規事業化  | 2箇所 |
| 準備段階調査 | 2箇所 |

| 凡例                |             |              |
|-------------------|-------------|--------------|
| 高規格幹線道路           | 調査中<br>□□□□ | 開通済<br>——    |
| 直轄国道              | 調査中<br>□□□□ | 開通済<br>——    |
| 国道153号線<br>(補助国道) |             | 2車<br>——     |
|                   |             | 事業中<br>- - - |



- スマートICの準備段階(地方での計画検討・調整段階)において、国として必要性が確認できる箇所等について、箇所を選定し、国が調査(直轄調査)を実施(準備段階調査)。
- 準備段階調査における準備会での検討や調整が整い、関係機関で構成される地区協議会で決定された実施計画書が提出された箇所につき新規事業化。





## 伊勢湾岸自動車道 刈谷スマートIC(仮称)

### <概要>

- 路線名 : 第二東海自動車道横浜名古屋線  
とよたみなみ とよあけ  
 (豊田南IC~豊明IC間)
- 設置場所 : 愛知県刈谷市  
かりや
- 接続形式 : SA・PA接続型
- 形式 : 全方向 (4/4)
- 運用形態 : 全車種 24時間

### <位置図>



### 整備効果 交通分散による渋滞緩和

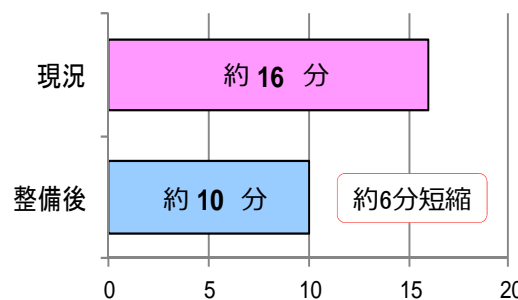
- 刈谷スマートICの整備により、交通の分散が図られ、主要渋滞箇所となっている豊田南IC・豊明IC周辺の一般道路や高速道路の渋滞緩和につながる。



### 整備効果 物流効率化・産業生産性の向上

- 刈谷スマートICの整備により、刈谷スマートIC周辺の自動車関連工場から高速道路までのアクセス時間が短縮し、物流効率化に寄与する

#### 自動車関連工場から名古屋方面へのアクセス時間





## ■中央自動車道 <sup>みさか</sup> 神坂スマートIC(仮称)

### <概要>

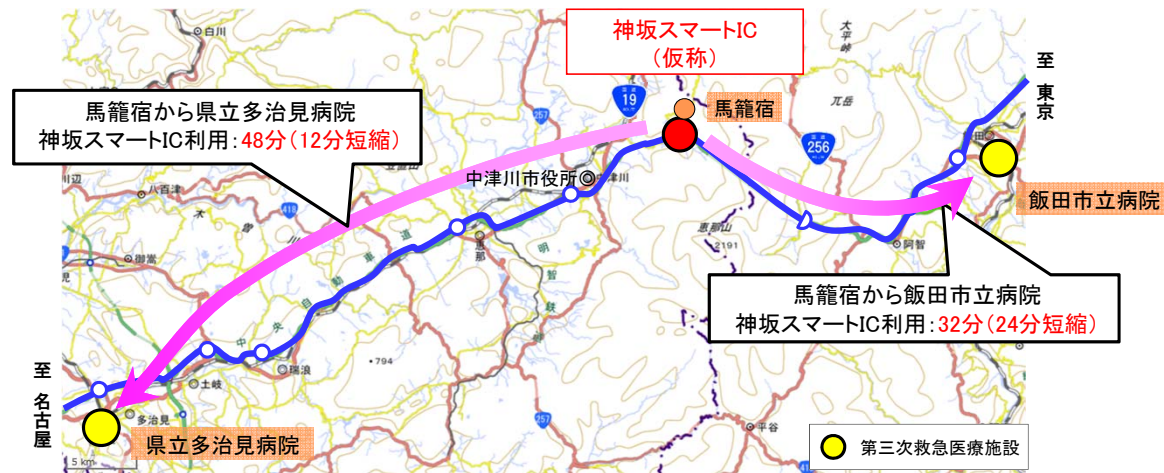
- 路線名 : 中央自動車道西宮線  
そのはら なかつがわ  
 (園原IC～中津川IC間)  
なかつがわ
- 設置場所 : 岐阜県中津川市
- 接続形式 : SA・PA接続型
- 形式 : 全方向 (4/4)
- 運用形態 : 全車種 24時間

### <位置図>



### 整備効果 地域医療サービスの向上

- 神坂スマートICの整備により、第三次救急医療施設への搬送時間が短縮し、地域医療サービスの向上に寄与する。



### 整備効果 観光振興

- 神坂スマートICの整備により、中津川市を代表する観光拠点である馬籠宿や、妻籠宿などへのアクセス性向上に寄与する。

